



Economic information

経済情報さっぽろ



2022
January

新春

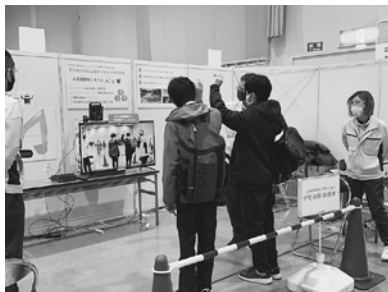
号 No.214



高校生向け職業体験イベント

「ジモトのシゴト ワク!WORK!」を開催しました!

地元企業の魅力を発信するため、高校生を対象とした職業体験イベント「ジモトのシゴト ワク!WORK (ワーク)！」を2年ぶりに開催しました(12/8、9@アクセスサッポロ)。36の企業・学校等が体験ブースを設け、4,404名の高校生が来場しました。高校生は、それぞれ自分の興味のあるブースを訪れ、仕事を体験したり、お話を聞いたりして目を輝かせていました!



令和3年度の札幌スタイル認証製品が決定しました!

「札幌スタイル」は、高い品質とオリジナリティを持つ製品を札幌市が認証する地域ブランドです。去る12月15日(水)に認証式が開催され、新たに7社11製品が認証されました。

札幌スタイル認証製品は、一部を除き、札幌スタイルショップ(北5西2 JRタワーイースト6階展望室入口)で販売しています。



秋元市長と認証された企業の皆さま

新たに認証された製品(一部)をご紹介します。



GURU GURU FIRE

(リングの間から立ち上る炎を視覚的に楽しむことができる、工具不要の組立式焚火台)

(株)トリパス



北海道ポストカード

(職人の手作業で作られた、紙の楽しさが詰まったポストカード)

(株)北海紙工社

CONTENTS

高校生向け職業体験イベント

「ジモトのシゴト ワク!WORK!」を開催しました! …… 1
年頭のごあいさつ(札幌市長 秋元克広) …… 2
年頭のごあいさつ

(株式会社北海道銀行 取締役頭取 兼間祐二) …… 3

情報BOX …… 4~7

データで見る! さっぽろ経済の動き …… 8

中小企業経営セミナー …… 8



年頭あいさつ (令和4年)

札幌市長 秋元克広

年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が市内で確認されてから約2年が経過いたしますが、この間、五度にわたる感染拡大の波に対応するため、医療体制の構築に努めるとともに、厳しい状況にある市内経済を支える取り組みを進めてまいりました。長期にわたり、市民の皆さまには、外出自粛などをお願いするとともに、事業者の皆さまには、営業時間の短縮や休業の要請など、大変なご負担をお掛けしながらも、ご理解とご協力をいただいておりますことに、あらためて感謝申し上げます。また、医療従事者の皆さまには、日夜、最前線で感染症と向き合い、多大なるご尽力をいただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。

いまだ予断を許さない状況ではございますが、ワクチン接種の進展や治療薬の普及により、昨年10月からは、さまざまな制限が徐々に解除され、感染対策と社会経済活動の両立に向けた動きが本格化しております。札幌市としましては、引き続き、感染対策を最優先に取り組みながら、コロナ禍により打撃を受けた事業者への支援を行い、市内経済の回復に向けた取り組みを進めてまいります。

また、昨年七月には、新型コロナウイルス感染症の影響により一年延期となった、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。コロナ禍でも歩みを止めず、鍛錬を重ねてこられた世界のトップ選手が活躍する姿、とりわけ障がいのある方々のパラリンピックにおけるパフォーマンスは、私たちに感動と勇気を与えてくれるものであり、あらためてスポーツの持つ力を認識する機会となりました。さらに、市内では、マラソン・競歩・サッカー競技が開催されましたが、競技団体や民間企業などが一丸となり、オール札幌として大会を成功に導いたことは、スポーツを通じたまちづくりを推進していく上で、大きな意義があったものと考えております。

今年は、市制施行100年という節目を迎えます。札幌市は、市制施行時には人口12万人余りでありましたが、アジアで初となる冬季オリンピックの開催などを経て大きく飛躍し、今や197万人を擁する大都市へと発展してまいりました。しかしながら、札幌の人口はここ数年のうちに減少に転じることが見込まれ、とりわけ生産年齢人口は、出生率の減少や若者の道外転出超過などにより、すでに減少が進んでおります。

人口減少・少子高齢化社会にあっても、街の活力を維持していくためには、将来を担う若い世代が札幌に定着し、安心して子育てができる環境づくりが必要です。そのため、札幌市の強みを生かした積極的な企業誘致を進めるとともに、ITや健康医療・バイオ等の成長が期待される分野を中心とした新たなビジネスモデルを生み出すスタートアップ創出支援の強化、多岐の産業に波及効果をもたらす観光・食関連産業の更なる振興などに取り組むことにより、市内経済の活性化を図り、魅力ある雇用の創出につなげていきます。

また、コロナ禍で顕在化した行政のデジタル化の遅れを取り戻すべく、誰もが安心して利便性を実感でき、市民サービスの向上につながるデジタル改革を進めるとともに、民間事業者との連携などを通じて、持続可能で利便性の高い官民のサービスを受けられるデジタル社会の実現に取り組んでまいります。

加えて、子どもを産み育てやすい環境を整備するため、引き続き保育定員の拡大に取り組むとともに、子育てに困難を抱える方への支援や、児童相談体制を強化するため、市内2カ所目となる児童相談所の整備を進めるなど、子育て世代の支援の充実にも努めてまいります。また、さまざまな理由により中学校で十分に学ぶことができなかった方が学び直す、北海道初となる公立夜間中学「星友館中学校」を4月に開校します。学び直しが必要な方に義務教育を受ける機会を提供し、誰もが輝けるまちづくりを進めていきます。

札幌の街を次の世代へ豊かな形で引き継ぐためには、今般の感染症や気候変動、人口構造の変化など、これまで経験したことのない新たな課題に柔軟に対応しながら、国内外から人やモノ、投資、情報を呼び込む街につくり替えていくことが重要であると考えております。現在、2030年度末の北海道新幹線の札幌延伸を見据え、都心部の再開発の動きが活発化しており、この10年間で札幌の街が大きく変わろうとしています。

こうした時機を捉え、札幌を取り巻くさまざまな課題を解決に導き、持続可能なまちづくりを着実に進めるため、今後10年間の新たなまちづくりの基本指針となる「第二次札幌市まちづくり戦略ビジョン（ビジョン編）」を今年中に策定します。このビジョンを市民の皆さまと共有しながら、札幌の魅力をさらに磨き上げ、北海道の未来を創造し、世界が憧れる街を目指してまいります。

そして、新たなまちづくりを進める契機となるのが、2030年冬季オリンピック・パラリンピックの招致です。私は、世界最大の競技大会の開催は、子どもたちに夢と希望を与えるだけではなく、市民が気軽に運動できる環境整備やスポーツ医学を市民の健康増進に活用することを通じて、スポーツによる健康で活力のある社会の実現を目指すとともに、多様性の理解やバリアフリー化の推進により、全ての人にやさしい共生社会の実現につながるものと考えております。また、地球温暖化による気候変動対策が世界規模で課題となる中、自然の雪で大会を開催できる世界でも数少ない都市として、札幌・北海道が環境問題に先駆的に取り組むきっかけとしてまいります。さらに、2030年の開催に向けて、市民・企業・行政が力と思いを結集して歩む道のりは、未来を見据えた持続可能なまちづくりを進める礎となるものと確信しております。今後、皆さまと対話を行いながら、計画のさらなる検討を進め、大会の実現を目指してまいります。

私たちの街・札幌は、先人たちの知恵とたゆまぬ努力により、さまざまな社会経済情勢の変化に対応しながら、世界に誇る大都市へと発展してきました。先人たちから受け継いだこの素晴らしい札幌の街を、未来を担う子どもたちへ持続可能な形で引き継いでいくため、今年を次の100年を見据えたまちづくりを進める礎となる一年としてまいります。

どうか本年も、皆さまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。



2022年（令和4年）の経済展望

「SAPPORO」の新たな魅力

株式会社北海道銀行 取締役頭取 兼 間 祐 二

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。昨年を振り返るとともに、年頭にあたり新年の展望について述べさせていただきます。

■コロナ禍からの脱却期待が高まった2021年

昨年は、一昨年に続いて新型コロナウイルス感染症への対応に追われる1年となりました。道内でも2度の緊急事態宣言が発出されるなど厳しい自粛生活が続いたものの、ワクチン接種の普及などもあり、10月以降は新規感染者数が低位で推移する下、コロナ禍からの脱却期待が高まりました。一方、新たな変異株の出現などコロナ禍からの完全な脱却の難しさを改めて実感させられる年でもありました。そのような中、1年延期して開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で自らの限界に挑戦するアスリートの方々や、2013年から5年間に北海道日本ハムファイターズで過ごした大谷翔平選手の米大リーグでの二刀流の活躍など、地道な努力の積み重ねの結果（成果）が、国民や道民に勇気や感動を与えてくれました。

経済動向を振り返りますと、国内景気は一昨年的大幅な落ち込みから回復したものの、3度の緊急事態宣言の発出に伴う外出自粛や世界的な新型コロナウイルス感染拡大によるサプライチェーンの混乱などの影響から、回復のテンポは緩やかなものとなりました。一方、道内景気も一昨年的大幅な落ち込みから持ち直したものの、2度の緊急事態宣言の発出に伴う外出自粛などの影響から個人消費が弱含むなど、持ち直しのテンポは緩やかなものとなりました。また、道内の主要産業である観光では、インバウンドは厳しい状況が続くものの、緊急事態宣言の解除後、自治体による需要喚起策が下支えとなり、国内客に改善の兆しがみられました。一方、企業の設備投資は、一昨年のピークから減少傾向が続いた製造業が下押し圧力となったものの、大型物流センター新設など競争力強化向け投資が押し上げとなった非製造業が下支えとなりました。これらをふまえ、北海道銀行が昨年12月に発表した「北海道経済の展望」では、21年度の道内実質経済成長率を前年比+2.4%（名目：同+1.6%）と予測しています。

■2022年の道内経済は、内需けん引型の景気持ち直しを予想

新年の道内経済は、新型コロナウイルスの影響が和らぐ前提の下、国内外経済の回復や企業収益の増加、雇用・所得情勢の改善などを受けて、道内内需の拡大が景気をけん引し持ち直し基調で推移するとみられます。

家計部門について、個人消費は、高止まりが見込まれる原油価格などが家計の重しになるとみられるものの、雇用・所得情勢の改善や積み上がった家計貯蓄を背景に、ペントアップ需要の顕在化などが押し上げ材料となり、前年を上回るとみられます。また、住宅投資は、貸家着工の増加などを背景に、前年を上回るとみられます。企業部門をみると、設備投資は、資源価格の高止まりなどによる取引条件の悪化が下押し圧力になるものの、道内外景気の持ち直しに伴う需要の回復や、景気の先行き不透明感が薄らいでいくことを受けて、前年を上回るとみられます。政府部門をみると、公共投資は災害復旧工事の一巡などから、小幅に前年を下回るとみられます。外需項目をみると、移輸出は、インバウンドは厳しい状況が続くものの、世界的な景気回復継続を受けて、財の移輸出を中心に前年を上回るとみられています。以上をふまえ北海道銀行では、22年度の道内実質経済成長率を前年比+2.5%（名目：同+3.3%）と予測しています。

■「SAPPORO」の新たな魅力を打ち出す年に

全国平均を上回るペースで少子高齢化が進む中、道内経済が持続的な成長を可能とするためには、少子高齢化に対応し、強みを生かした地域経済・社会基盤構築への取り組みが必要と考えられます。海水温上昇や高温少雨による農作物の不作など、地球温暖化の影響が道内経済にとって様々なリスクとなる中、産業、暮らし、交通、公共などのあらゆる分野で脱炭素へ取り組むことが地域の成長を促し、ひいては、道内経済の持続的な成長につながるとみられます。札幌市ではゼロカーボンシティの宣言の下、新たな環境技術の開発など環境対策への取り組みが進展すると期待されます。1972年に札幌で開催された冬季オリンピックから50年に当たる節目の年に、環境面からも「SAPPORO」の新たな魅力を道外・海外へ積極的に打ち出す年にしたいものです。

最後になりましたが、新しい年が市民の皆さまにとって更なる飛躍の年になることを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

災害時の一斉帰宅の抑制について（お願い）

平成23年3月の東日本大震災では、公共交通機関の停止などにより首都圏で約515万人の帰宅困難者が発生しました。また、平成30年9月の北海道胆振東部地震では札幌都心部で多くの帰宅困難者が発生し、一時滞在施設を開設するなどの対応を行いました。

災害時は大勢の人が一斉に帰宅すると、火災や建物倒壊等の二次被害に巻き込まれる可能性があります。また、特に冬季は厳しい寒さのため、屋外での長時間の滞留は困難です。原則むやみに移動せず、職場や周辺の安全な施設内にとどまることが大切です。事業者の皆様におかれましては、一斉帰宅の抑制にご協力をお願いいたします。

■一時待機場所の確保

従業員等が職場にとどまれるよう、待機場所や施設の安全確保に努めましょう。

■物資の備蓄

一定期間、職場に待機できるように備蓄を行いましょう。

例) 飲料水、食料、毛布、簡易トイレ、衛生用品、照明、携帯ラジオ など

■帰宅のルール策定

介護が必要な家族や子どもが自宅にいる等の事情により、優先的に帰宅する人を決めたり、日没までに徒歩で帰宅できない距離なら職場にとどまるなど、ルールを定めましょう。



■情報収集

情報収集手段をあらかじめ確認しておきましょう。札幌市が提供している防災情報は右記のとおりです。

・さっぽろ防災ポータル
<https://bousai.city.sapporo.jp/>
 ・札幌市危機管理対策室Twitter
 @sapporo_bousai

・札幌市防災アプリ（愛称そなえ）



Android用



iPhone/iPad用

※ダウンロード&ご利用は無料です。別途通信料がかかります。

■お問い合わせ先：札幌市危機管理対策室 TEL：011-211-3062

令和3年度札幌市産業経済功労者表彰・札幌市優良工場等表彰 表彰式の開催について

今年度は、令和3年度札幌市産業経済功労者表彰式・札幌市優良工場等表彰式を11月29日（月）に札幌市役所にて開催いたしました。

「札幌市産業経済功労者表彰」は、長年にわたって札幌市の産業経済の振興・発展に多大な貢献をされた方の功績をたたえるもので、今年度は7名の方が受賞されました。

また、「札幌市優良工場等表彰」は、市内商工業の振興を奨励するため、特に優良な工場、店舗、協同組合、その従業員などを表彰するもので、今年度は4団体、7個人の方が受賞されました。

令和3年度 札幌市産業経済功労者表彰（以下受賞者一覧、50音順）

池田 薫 様（一般社団法人札幌空調衛生工事業協会代表理事）
 大友 龍之 様（札幌商工会議所監事）
 奥内 尚史 様（一般社団法人札幌造園協会理事長）
 齋藤 忠明 様（清田地区商工振興会会長）
 武田 俊昭 様（北海道食糧事業協同組合代表理事）
 藤田 開 様（札幌商工会議所常議員）
 森 聖敏 様（札幌中央青果協同組合理事長）

令和3年度 札幌市優良工場等表彰（以下受賞団体・個人一覧、50音順）

- | | |
|-----------------|------------------------|
| (1) 工場の部（2件） | (4) 工場従業員の部（3名） |
| ・阿部鋼材株式会社 発寒工場 | ・中村 尚之 様（株式会社なかむら美巧社） |
| ・株式会社川西製館所 厚別工場 | ・山本 和裕 様（株式会社白崎建具製作所） |
| (2) 店舗の部（1件） | ・吉田 拓生 様（株式会社ホワイトパープル） |
| ・株式会社マルミ北栄商店 | (5) 組合等職員の部（2名） |
| (3) 協同組合等の部（1件） | ・柏木 久美 様（篠路中央商店街振興組合） |
| ・札幌電気工事業協同組合 | ・深澤 晴郎 様（北海道医師協同組合） |
| | (6) 技能指導者の部（2名） |
| | ・細野 善夫 様（有限会社ホソノ） |
| | ・山本 剛也 様（山本工業株式会社） |

サッポロ・ヘルスケアビジネス・サポートプログラム2021の採択事業をご紹介します

「札幌発ヘルスケアビジネス」の創出・成長を目指す「サッポロ・ヘルスケアビジネス・サポートプログラム」。2021年度は下記の5社が採択されました。

■健康経営サポートサービス 健康ディレクション事業／(株)CALCES

企業の従業員様一人一人の心身の不調の改善、健康維持を促進するために、専任スタッフが個別カウンセリング、ケア、健康ワークショップを行います。
〔お問合せ先：011-777-6908〕

■「健康寿命延伸ブランド」としての北海道ブランド構築を目指す北海道産菊芋から始まる健康食品ヘルスケア市場の開拓／一丸商店(株)

北海道産菊芋を主原料とし、日常的に取り入れやすい食品「腸活KIKUIIMOシリーズ」として提供しています。北海道産健康食品を取り入れる方を増やし、糖尿病や生活習慣病の予防へつなげ、「健康寿命延伸」を北海道から発信します。
〔お問合せ先：0120-914-940〕

■夢たびバーチャル旅行／(株)秋吉

国内外（計27コース）の観光地から自社の現地ガイドが、オンラインを活用し、観光案内やクイズ等を交えながら生配信で楽しい旅の時間をお届けする仮想旅行サービスを提供します。
〔お問合せ先：0120-381-504〕

■人工知能を活用したデサービス向け運動プログラム自動作成システムの開発／(株)ルシファ

デサービス利用者様の身体機能維持向上、スタッフの事務作業を軽減するために、人工知能を活用して効果的かつ簡単操作で運動プログラムを作成できるアルゴリズムを構築し、自社システムの製品化を目指します。
〔お問合せ先：011-624-5107〕

■ベビーヨガ及びマタニティヨガの動画販売／(株)ワイス・ワン

コロナ禍で、また、核家族化がより一層進む中、不安を抱えながら出産をし、待った無しの育児が始まる女性たちの産前産後の健康をサポートしていくためのヨガ動画プログラムを作成します。
〔お問合せ先：090-6876-5349〕

「さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度」にご参加ください!

「さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度」とは、地域に根差したまちづくり活動に積極的に取り組んでいただいている企業を認定する札幌市の制度です。

まちを育てるのも、ひとりじゃできない。



★スマイル企業の認定を受けると★

- さっぽろまちづくりスマイル企業認定証をお送りします。
- 企業のPRに利用可能な認定マークが使えます。
- 札幌市公式ホームページ等で認定企業のまちづくり活動を広報します。
- その功績が顕著で他の模範と認められた企業には表彰制度があります。中でも特に、札幌市長から表彰を受けた企業には「ゴールド企業」「シルバー企業」の認定ランクが付与されます。

スマイル企業活動レポート配布中！
地域で活躍するスマイル企業の活動を紹介する「スマイル企業活動レポート」（B5判リーフレット）を配布しています。
詳しくは下記お問い合わせ先までご連絡ください！
ホームページでも公開中です。

<https://www.city.sapporo.jp/shimin/support/csr/smile/6-report.html>

■どんな活動が対象になるの？

営利を主な目的とせず、企業が地域貢献・社会貢献として取り組む活動のうち、原則札幌市内における活動が対象です。

- (例) ・札幌市や区役所、町内会のお祭りやイベントに協力
・事業所周辺の清掃活動や交通安全運動街頭啓発
・小中学生の職場体験受入れや出前授業
・冬期間の砂まき、消火栓除雪、除雪ボランティア
・札幌市の登録制度に参加して、制度に沿った取組を実施 など

■どのくらい活動したら認定になるの？

従業員数	認定基準	必須条件
100人以上	年間7活動以上	区役所や町内会等の地域の団体等と連携したに関する活動については、寄付・協賛以外の活動に2つ以上ご参加ください。
100人未満	年間5活動以上	

一部、実施回数など条件を設けている活動がありますので、詳細は下記ホームページをご覧ください。

■さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度HP

<http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/csr/smile/index.html> で検索

○お問い合わせ○

札幌市市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課（所在：札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所13階）
Tel：011-211-2964 Fax：011-218-5156 E-mail：csr_info@city.sapporo.jp



募集しています!「札幌市LGBTフレンドリー指標制度」

LGBTに対する理解促進を目的として、LGBTに関する取組を行う市内企業を募集しています。取組内容に応じて札幌市LGBTフレンドリー企業として登録し、登録証を交付するほか、企業情報や取組内容について、札幌市公式ホームページ等を通じて積極的に広報します。

【どんな取組が対象になるの?】

指標項目	登録基準
基本方針に関すること。	企業の社内規定等にLGBTへの差別やLGBTへのハラスメントの禁止に関する記述がある。
啓発に関すること。	従業員向けにLGBTに関する研修やセミナーを年1回以上実施している。
内部体制に関すること。	従業員がLGBTに関する悩みを打ち明けられる体制がある。
福利厚生に関すること。	同性パートナーへの福利厚生等が認められている。
配慮に関すること。	LGBTの従業員又は顧客に配慮し、利用しやすい環境の整備やサービスがある。
協力連携に関すること。	札幌市内において、LGBT当事者の団体等が開催する社外のイベント（LGBTの理解促進に関するものに限る。）に協力又はLGBT当事者の団体等と連携した取組（LGBTの理解促進に関するものに限る。）がある。
その他	市長が適当と認めるもの。

取り組んでいる指標項目数に応じて、星の数で登録をします。

★（星1つ）・・・取組が1～2項目

★★（星2つ）・・・取組が3～4項目

★★★（星3つ）・・・取組が5項目以上

現在60企業（令和3年12月末時点）が、「札幌市LGBTフレンドリー企業」として登録されています。申請方法、登録企業の詳細は札幌市公式ホームページにてご確認ください。

<https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/lgbt/sihyo.html>

お問い合わせ先

札幌市市民文化局男女共同参画室男女共同参画課
電話 011-211-2962 E-mail danjo@city.sapporo.jp

育児・介護休業法 改正ポイントのご案内

令和4年4月1日から3段階で施行

男女とも仕事と育児を両立できるように、産後パパ育休制度（出生時育児休業制度）の創設や雇用環境整備、個別周知・意向確認の措置の義務化などの改正を行いました。

1. 雇用環境整備、個別の周知・意向確認の措置の義務化（令和4年4月1日～）

育児休業を取得しやすい雇用環境の整備及び妊娠・出産（本人または配偶者）の申出をした労働者に対する個別の周知・意向確認の措置が事業主に義務付けられます。

2. 有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件の緩和（令和4年4月1日～）

引き続き雇用された期間が1年以上である者の要件を撤廃（無期雇用労働者と同様の取り扱い）。

3. 産後パパ育休の創設、育児休業の分割取得（令和4年10月1日～）

子の出生後8週間以内に4週間まで育休とは別に取得可能となる産後パパ育休制度を創設。育児休業を分割して2回取得が可能となります。

4. 育児休業取得状況の公表の義務化（令和5年4月1日～）

従業員1,000人超の企業は、育児休業等の取得状況を年1回公表することが義務付けられます。

詳しくはコチラ➡



お問い合わせ先 北海道労働局 雇用環境・均等部 指導課 特別相談窓口 011-709-2715

スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介 Vol.18

株式会社グローバルニーズ

1 事業内容

ドローンを活用した建物診断やインフラ点検、資材運搬などから建物の空間衛生管理に至るまで幅広くコンサルティングを行います。

建物診断やインフラ点検にドローンを活用することにより、危険箇所や高所の作業では人間に代わって安全に点検などが行えます。足場工事も必要ないので工期短縮・省人化・コストダウンが図れます。建物診断以外でも国産の産業用ドローンを活用したソリューションの提案・販売・普及を行っています。

空間衛生については、「光触媒&マイナスイオン機能付き空気清浄機」を取り扱っており、最大処理面積1,000㎡以上のももあり、公的施設やホテルのロビーなどにもどんどん導入され始めています。換気に近い清浄性能があり、新型コロナウイルス感染症のリスク要因の一つである冬場における「換気の悪い密閉空間」の改善にも最適です。また、「光触媒酸化チタンコーティング」も行っています。「自己結合性酸化チタン分散液」を室内の壁に塗工して菌やウイルスを大幅に低減させ、抗菌状態を持続させる新しい空間ケアサービスです。

2 今後の展望

スタートアップ・プロジェクトルームに入居してから、産業用ドローンを普及したいという気持ちがより大きくなっています。産業用ドローンとは、文字通り、産業に使われているドローンで、建築、土木、農業、林業、人命救助、空撮などそれぞれの業界で活躍しています。入居後、ドローン減災士の資格を取得しました。今後は、各地域における防災・減災でのドローン活用事業についても積極的に取り組んでいきたいと考えています。

スタートアップ・プロジェクトルームの入居をきっかけに、事業を大きく拡大していければと思っています。興味がある方は、是非、お問い合わせください！



株式会社グローバルニーズ

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 札幌市産業振興センター3F B-3

TEL011-826-3634 e-mail yoshida@g-needs.co.jp

スタートアップ・プロジェクトルーム (SPR) とは？

札幌市産業振興センター3Fに設置している創業間もない個人（企業）が入居可能なインキュベーション（起業支援）施設です。新たな技術やビジネスモデルを持つ意欲あふれる個人や、中小企業を対象に低廉な費用で部屋を提供するとともに、様々な支援策により企業の成長をバックアップします。入居者は随時募集（毎月月末締切）しています。施設見学も受付しておりますので、ご興味やご関心のある方は、ぜひお問い合わせください。



◇お申し込み・お問い合わせ先 札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：http://www.sapporosansin.jp/spr/

札幌市中央卸売市場 事務所テナント募集！

札幌市中央卸売市場内の事務所テナントの入居者を募集しています。
食品流通関係者様はもちろん、他業種の企業様も是非ご相談ください。

水産保冷配送センター



①面 積/27坪 (91㎡) 家 賃/224,624円 (月額) 2,244円/㎡ 保証金/6か月 (礼金なし)	②面 積/48坪 (160㎡) 家 賃/394,944円 (月額) 2,244円/㎡ 保証金/6か月 (礼金なし)
---	--



有料駐車場あり・冷暖房設備あり・施設内利便施設多数

◆お問い合わせ先：札幌市中央卸売市場 管理課事務係
担当：千葉・坂下
札幌市中央区北12条西20丁目2番1号
水産棟4階
TEL：011-611-3111
E-mail：shijo01@city.sapporo.jp

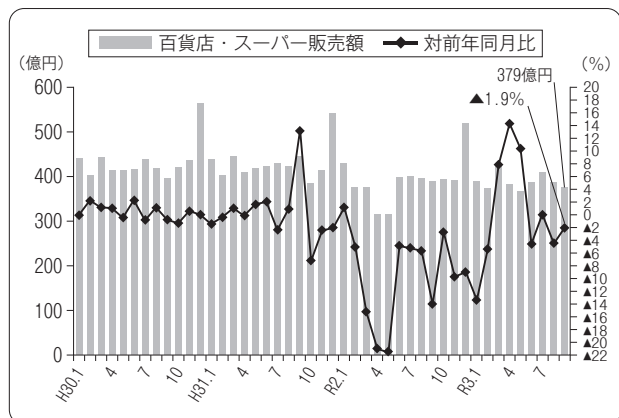
データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します

最近の札幌経済は、新型コロナウイルスの影響により厳しい状況にあり、持ち直しの動きに弱さがみられる。

【百貨店・スーパー販売額の推移（札幌市）】

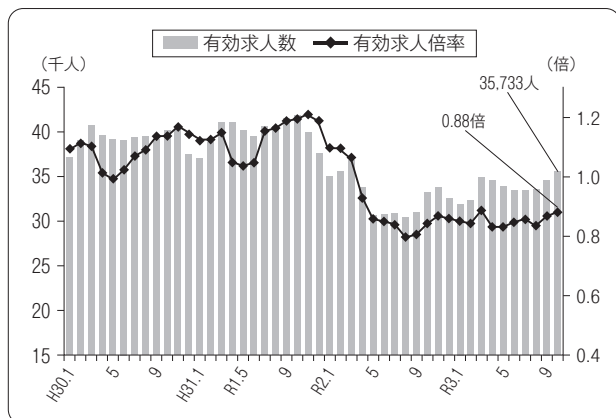
令和3年9月の百貨店・スーパー販売額（札幌市）は379億円で、2か月連続で前年同月を下回りました（前年同月比▲1.9%）。



<資料>北海道経済産業局

【求人数・有効求人倍率の推移（札幌圏）】

令和3年10月の有効求人倍率（札幌圏）は、0.88倍となり、4か月連続で前年同月を上回りました（前年同月比+0.04ポイント）。



<資料>北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済観光局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。
<https://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>

データで見る！
さっぽろ経済の動き



令和3年度 中小企業経営セミナー

● 令和4年1～3月中小企業経営セミナー（受付中）

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
HACCP3日間講習会【対面+オンライン】	HACCPとはどのようなものかを理解したい、過去に研修を受けたがもう一度HACCPを学び直したい、HACCPメンバーになったが何をしたらよいか、よく判らない方向け。	1月25日(火)～27日(木)	9:30～17:00	20名	30,000円
問題解決！関係が深まる「職場の相談力」活用セミナー【対面セミナー】	職場の報告・連絡・相談における「相談」とは、困ったらアドバイスを貰うのではなく、二人以上でより良い問題解決をする事です。その様な「職場の相談力」向上を目指します。	2月 3日(木)	9:30～16:30	36名	5,000円
「クレーム対応実践研修」～解決のためのコミュニケーションスキル【対面セミナー】	クレームは対応次第では顧客獲得のチャンスとなります。クレームを理解し、傾聴・質問力を磨き、真の要望を読み取る解決法をワークなど通じて学びます。	2月 8日(火)	9:30～16:30	36名	5,000円
【台湾食品輸出セミナー】道産食品の新たな販路！台湾テレビ通販市場と道産食品メーカー成功事例【オンライン】	現地市場の最新動向と消費者ニーズを紹介すると共に、積極的な輸出展開で、成果を挙げている道内企業の成功事例をヒントに、海外販路拡大のポイントを学びます。	2月 9日(水)	13:30～15:00	60名	無料
経営にデザインとコピー的思考を「敷居の低い地元ブランド講座」（キャッチコピーWS付き）【対面セミナー】	コミュニケーションは「伝える」ではなく「伝わる」が大事。「ブランディング」と言っても大企業の様なものではなく、地元の事例など予算に応じた取り組みやすいお話をします。	2月18日(金)	14:30～17:00	20名	2,000円
フレッシュマンセミナー2日間【対面セミナー】	内定者・新入社員、入社間もない社員など対象のセミナー。社会人としての自覚、会社で働くことの意味、礼節、チームワークなどを学び、組織人としての基礎を身につけます。	3月29日(火)～30日(水)	9:30～16:30	60名	8,000円

● 創業希望者向けセミナー（受付中）

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
創業塾（第1回）	*テーマ別で選択可	1月19日(水)	18:30～21:00	20名	2,000円
創業塾（第2回）		1月26日(水)	18:30～21:00	20名	2,000円
創業塾（第3回）		2月 2日(水)	18:30～21:00	20名	2,000円
創業塾（第4回）		2月 9日(水)	18:30～21:00	20名	2,000円
創業塾（第5回）		2月16日(水)	18:30～21:00	20名	2,000円
起業実現にむけた上手な相談のしかた【対面+オンライン】	起業に関心がある方・起業への第一歩を予定している方を対象に、支援機関や専門家とのネットワークを活用した起業実現に関する、学びの場を提供します。	2月26日(土)	13:30～15:00	対面:15名 オンライン:20名	無料
さっぽろ起業道場	*全6回の一括講座 創業に必要な基礎知識をまとめた6回講座 ①創業の準備・心構え②事業計画の作成③財務・税務④先輩起業家のアドバイス⑤販路開拓法⑥事業計画発表	3月 5日(土) 3月12日(土) 3月19日(土)	9:30～15:30 *1日2講座開催	20名	10,000円

* 上記以外にもセミナー開催の可能性が御座いますので、札幌市産業振興センターHP【セミナー情報】を随時ご参照下さい。

中小企業経営セミナーへのお申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
 電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220
 URL：https://seminar.sapporosansin.jp/



発行：札幌市経済観光局産業振興部経済企画課 〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 電話 011-211-2352 / FAX 011-218-5130
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/e-info/> ※「経済情報さっぽろ」の誌面を掲載。過去の誌面もご覧いただけます。